

JIRCAS
国際シンポジウム
2022

主催：国際農林水産業研究センター（国際農研）
後援：農林水産省、水産研究・教育機構（FRA）

持続可能な食料システムにおける 零細漁業と 養殖業の役割

開催日時

2022年11月22日（火）

13:00～16:15

（受付開始12:30～13:00）

ハイブリッド開催 「会場」及び「オンライン」

申込み締切

2022年11月18日（金）16:00



会場参加・オンライン参加ともに、
ホームページから事前にお申し込みください。
申込時に会場・オンラインのどちらか選択してください。

※会場参加は、150名程度を上限としています。

https://www.jircas.go.jp/ja/symposium/2022/e20221122_jircas

Email: event-jircas@ml.affrc.go.jp

参加費

無料

使用言語

日本語・英語（同時通訳あり）

会場

一橋大学 一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2



感染症拡大防止のため、会
場でのご参加の際はマスク
の着用をお願いいたします。



問い合わせ先

国際農研 情報広報室

住所 茨城県つくば市大わし1-1

電話 029-838-6708

Email koho-jircas@ml.affrc.go.jp



零細漁業・養殖業
の国際年
2022

持続可能な 食料システムにおける 零細漁業と 養殖業の役割

開催日時

2022年11月22日(火)
13:00 ~ 16:15 (受付開始 12:30 ~ 13:00)

時間	内容	演者
13:00 ~	開会セレモニー	
13:10 ~ 13:50	基調講演 持続可能な食料システムにおける漁業と養殖業の役割	八木 信行 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)
	基調講演 水産食料システムに対する全体論的かつ栄養学的に配慮したアプローチの開発	Shakuntala Haraksingh Thilsted (ワールドフィッシュ 栄養・公衆衛生担当グローバルリード)
	セッション1 持続可能な食料システムにおける水産養殖の課題	
13:55 ~ 14:40	講演 1-1 東南アジアの持続的食料システムにおける漁業・養殖業の課題	宮田 勉 (国際農研 水産領域長)
	講演 1-2 日本における持続可能な養殖種苗の課題	崎山 一孝 (水産研究・教育機構 水産技術研究所生産技術部長)
	講演 1-3 温室効果ガス排出削減のための海藻利用の可能性	Jeffrey T. Wright (タスマニア大学 海洋・南極研究所 准教授)
	セッション2 漁業・養殖業の持続可能性と生産性を高めるための研究と応用	
14:40 ~ 15:25	講演 2-1 熱帯モンスーン域における二枚貝の持続的養殖技術開発	坂本 達也 (国際農研 水産領域 主任研究員)
	講演 2-2 熱帯地方における栄養不足を改善するための小型在来魚種の増加と利用	森岡 伸介 (人間環境大学 環境科学部 教授)
	講演 2-3 ブラックタイガー資源の増殖による零細漁業の改善 ~マングローブ河口域における地域社会一体型のアプローチ~	Jon P. Altamirano (東南アジア漁業開発センター 養殖システム・水圏生態科長)
15:35 ~ 16:10	パネルディスカッション	進行役: Marcy N. Wilder (国際農研 水産領域プロジェクトリーダー)
16:10 ~ 16:15	閉会	

問い合わせ先

国際農研 情報広報室

住所 茨城県つくば市大わし1-1

電話 029-838-6708

Email koho-jircas@ml.affrc.go.jp



零細漁業・養殖業
の国際年
2022

